

第 305 号

宮城県 商工連合会報

発行所 仙台市青葉区上杉一丁目14番2号
宮城県商工振興センター内
宮城県商工会連合会
TEL. 022(225)8751
FAX. 022(265)8009
URL.http://www.miyagi-fsci.or.jp/
発行者 佐藤 浩
印刷所 株式会社高橋プリント



綴じ込んで保管しましょう

石越冬のまつり 「どんと祭と冬の花火」

新しい1年の無病息災、五穀豊穡、商売繁盛を祈念し毎年1月14日にどんと祭と冬の花火を開催しております。

昭和57年に当時の石越町商工会青年部員有志によってどんと祭が始められ、併せて数発の祈願花火が打ち上げられたことが花火大会を行うきっかけとなり、地域の皆様のご協力を頂きながら毎年継続して実施されております。

当日は、寒空の中花火を觀賞頂く来場者に甘酒の無料提供や振る舞い酒が行われるほか、屋台でお買い求め頂いた方を対象に、地元商店から提供頂いた景品が当たる抽選会も行われます。

まつりのフィナーレには約1,000発の花火が打ち上げられ、澄み切った冬の夜空を鮮やかに彩ります。

■開催日時/平成28年1月14日(木)荒天時15日に順延
どんと祭焚き上げ神事 16:00~
抽選会 17:00~19:00
冬の花火 19:00~20:00

■開催場所/登米市石越町石越総合運動公園
■交通手段/JR石越駅よりタクシーで10分
若柳金成ICより20分

■問合せ先/登米市石越町南郷字愛宕81番地
登米中央商工会石越町支所
TEL:0228-34-2064

C O N T E N T S

- 年頭のご挨拶(宮城県商工会連合会長) ----- (2)
(宮城県知事) ----- (2)
- 第55回商工会全国大会 ----- (3)
- 宮城県(産業別)最低賃金のお知らせ ----- (3)
- グルっとMIYAGI食の商談会 ----- (4)
- 地域商店街活力向上講演会 ----- (4)
- 小規模事業者持続化補助金活用レポート ----- (5)
- 商工会事業の紹介(玉造商工会) ----- (6)
(名取市・岩沼市商工会) ----- (6)
- わたしのお父さん(大河原町商工会青年部) ----- (7)
- ジョブカード制度の活用 ----- (7)
- 青年部コーナー ----- (8)
- 女性部コーナー ----- (8)

小規模企業の持続的発展を支援

宮城県商工会連合会

会長 佐藤 浩



昨年は、地下鉄東西線の開業、スポーツ界では羽生結弦選手の世界最高得点を更新する大活躍と年末になってから明るい話題が多く聞かれた年でありました。

新年あけましておめでとございます。
皆様におかれましては健やかに、新春をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。

しかし、経済面では安倍内閣が推進する賃金のペースアップとそれに伴う消費拡大は思うように進まず、また、昨年九月の関東・東北豪雨では、河川の氾濫による冠水被害など、県内にも大きな被害をもたらしました。被害を受けた地域並びに会員事業者の皆様によりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興を

ご祈念申し上げる次第であります。

このような中、宮城県では国の小規模企業振興基本法の成立に呼応し、昨年七月に「宮城県中小企業・小規模企業振興条例」を制定いたしました。

本条例には、中小企業・小規模企業支援に関係する県や市町村、支援団体等の責務や県が取り組む施策の簡条が定められており、現在、県担当課では施策の総合的な推進を図るための「基本計画」を策定中であり、今後の中小企業・小規模企業施策に期待したいと思っております。

本会といたしましても、本会が受託している「よろず支援拠点」と連携し、地域で懸命に自助努力を続ける中小企業・小規模企業が小規模事業者持

続化補助金など各種施策を最大限に活用できるよう、ワンストップで経営支援が受けられる体制を引き続き強化するとともに、県内全商工会が、小規模企業の事業の持続的発展に資するため、「経営発達支援計画」の認定を受けられるよう強力にサポートしてまいります。

更に、今年三月で東日本大震災発生から五年が経過しようとしており、女川町ではJR女川駅再開に合わせ駅前商店街が完成し、「まち開き」が行われるなど、被災各地において着実な復興の歩みを進めておりますが、被災地の多くはインフラ整備の遅れや事業用地の確保難、二重債務問題等、課題が山積しており、引き続きグループ補助金の継続及び要件の緩和、風評被害対策の強化、

また、被災された方々にお見舞い申し上げます。県といたしましても今後の防災対策の強化を図ってまいります。

今年、「宮城県震災復興計画（平成二十三年十月策定）」に定める「再生期」の三年目に当たります。昨年に引き続き、「迅速な震災復興」、「産業経済の安定的な成長」、「安心して暮らせる宮城」、「美しく安全な県土の形成」を政策推進の基本として、復旧・復興に向けた施策に最優先で取り組むとともに、人口減少対策や地域経済の活性化策、地方分権型社会の実現など地方創生の取組も併せて推進し

てまいります。

東日本大震災から間もなく五年が経過します。今なお多くの方々が応急仮設住宅などで不自由な生活を余儀なくされているなど、復旧・復興はまだ道半ばではあります。本県が、震災前の状態に戻す「復旧」にとどまらない「創造的復興」を成し遂げ、「生まれよかった、育つてよかった、住んでよかった」と思える宮城県を県民の皆様とともに築き上げてまいりたいと考えておりますので、皆様方の一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

「創造的復興」に向けて 復旧・復興の更なる飛躍を目指す年に

宮城県知事

村井嘉浩



明けましておめでとございます。新しい年を迎えるに当たり、県民の皆様の御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げます。

昨年は、仙台育英学園高校が、夏の甲子園大会において堂々の準優勝に輝き、はつらつとしたプレーが私たち県民にたくさんの勇気と感動を与えてくれました。また、「仙台・宮城（伊達な旅）夏キャンペーン」の開催や「仙台う

みの杜水族館」の開業などにより、多くの方に宮城を訪れていただきました。

さらに、昨年は、防災集団移転や土地区画整理、災害公営住宅の整備による街づくりが進化したほか、JR仙石線と石巻線の全線運行再開、仙石東北ラインの開通など震災からの復興が着実に進んだ年でした。

一方、九月の関東・東北豪雨では、堤防決壊や土砂崩れ、冠水などにより住宅や公共施設、農林水産業などに大きな被害が発生しました。改めて亡くなられた方々の御冥福を心からお祈りいたしますと

魅力ある商店街再建とまちづくり支援など会員事業所の事業再開・再建に向けて、国・県等に対して積極的要望・陳情活動を展開してまいります。

私事ではございますが、昨年五月の通常総会において、県連会長という重責を担わせていただくことになりました。

天野忠正前会長はじめ、歴代の会長さん方の伝統を継承するとともに、大きく変化する中小企業・小規模企業施策をチャンスとして捉え、県内全商工会員の経営を強力にサポートしてまいります。ご支援を賜りますようお願いいたします。



全国連石澤会長の挨拶

「地域経済を活性化させる 力強い景気対策」の 六項目を決議

— 第五十五回商工会全国大会 —

第五十五回商工会全国大会が十一月十九日、東京のNHKホールを会場に、本県から商工会長及び副会長等七十四名を含む、全国各地から商工会関係者総勢約三千名が参加し盛大に開催された。

大会では、開会宣言、国歌斉唱に続き全国連石澤義文会長が挨拶。また、来賓として

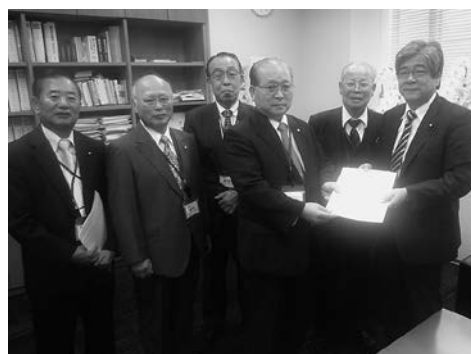
- 萩生田光一内閣官房副長官、林幹雄経済産業大臣等より挨拶があった。
- その後、
- 一、地域経済を活性化させる「力強い景気対策」の実施
 - 一、小規模事業者対策の拡充・強化
 - 一、中小・小規模事業者の力による地域再生の実現
 - 一、中小・小規模事業者の活力に資する税制・社会保障等の実現
 - 一、東日本大震災・原発事故からの復興の加速化
 - 一、商工会の支援サービスの更なる充実
- の六項目について、小野木 覺大会副会長（山形県連会長）が意見表明を行い、「小規模企業振興基本法の制定はスタートラインであり、地域経済の再生のために、小規模事業者に政策の光がしっかりと当たるような政策運営を引き続き政府に求めていくとともに、商工会が地方創生の主

体的役割を担い、中小・小規模事業者の経営の持続化と地域経済の発展に取り組んでいく」との大会決議が満場の拍手のもと決議された。

また、政党代表として自由民主党の谷垣禎一幹事長、公明党の山口那津男代表、民主党の近藤洋介役員室長より祝辞があり、大会は盛会裏に終了した。

地元選出国會議員に 東日本大震災からの 早期復興に係る要望 書を提出

大会前日、本会三役が、衆参両議員会館を訪問し、本県



土井議員に要望書を手渡す佐藤会長

選出の国会議員等十七名に対して、東日本大震災からの早期復興に向けた産業復興再生支援強化及び中小企業・小規模事業者支援対策の拡充強化等について要望を行った。

経営発達支援計画三商工会が認定される

昨年六月に制定された改正小規模支援法では、小規模事業者に対する事業計画の策定や着実な実施等について、事業者に寄り添って支援するための商工会の支援計画（経営発達支援計画）を国が認定・公表する仕組みができました。

本県では、県内全ての商工会が年度内の申請・認定を目指しており、十一月

- 【認定商工会】
 名取市商工会、玉造商工会
 女川町商工会

認定された商工会は、認定計画に基づく小規模事業者支援を推進するための補助事業を受けることが出来ます。

宮城県（産業別）最低賃金が改正されました

業種	時間額	効力発生日
鉄鋼業	827円	平成27年12月13日
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	783円	平成27年12月18日
自動車小売業	795円	平成27年12月25日

宮城県最低賃金
726円
 （効力発生日）
 平成27年10月3日

宮城県最低賃金は、それぞれ上記の金額に引上げとなりました。詳しいことは、宮城労働局労働基準部賃金室（電話022-299-8841）又は、最寄りの労働基準監督署まで、お問い合わせください。



県内バイヤーとの展示商談会

震災後、県内の食品製造業者は、津波による工場流出や労働者の確保難に加え、原発事故による風評被害等で失った販路の回復には日々苦慮している状況が続いている。

このような状況を踏まえ本会は、十一月十一日に泉区のホテルにて、県内及び首都圏への販路拡大を希望する県内食品製造業者等二十三社による商談会を開催した。

今回の商談会は、第一部として県内での取引拡大を目的にした県内バイヤー十八社との展示商談会、第二部は大手百貨店や中堅スーパー、ネット販売事業者等の首都圏バイ

県内並びに首都圏バイヤーへ 自慢の一品を売り込む

―グルッとM-Y-A-G-I食の商談会― ニッポンいいもの再発見！商談会―



首都圏バイヤーとの個別商談会

ヤー六社との個別商談会の二部構成で開催し、参加した県内事業者は積極的に自社商品を売り込んでいた。

これに先立ち十月に事前セミナーを実施し、商談会への心得、他社商品との優位性や取引先へのメリット提案の仕方等、成約を高めるための研修を行い、商談会当日はその成果もあり、各々工夫を凝らした展示や試食を提供しながら商談をすすめていた。

また、商談会の合い間に実施した相談会では、(二社)新日本スーパーマーケット協会より百貨店バイヤーの経験がある四人の専門家がバイヤー

とのやり取りを検証し、今後の商談のアプローチの仕方についてアドバイスも行った。

更に、首都圏バイヤーとの商談では、地元商工会経営指導員も同席し、商談内容を把握したうえで、商工会による今後のサポートに繋いでいく計画である。

参加した事業者のなかには、「さっそく取引をしたい」「前向きに検討したい」とバイヤーからの反応を頂いた事業者も多く、「成果につながる有意義な商談会であった」との声を頂いたところである。

一月には、商談会後の事後セミナーとして、事業者の取引状況を踏まえた更なる販路拡大に向けたフォローアップ研修を予定している。



多くの人で賑わう会場の様子

十一月二十日から二十二日にかけて、東京・池袋サンシャインシティにおいて「ニッポン全国物産展」が

宮城の“いいもの”再発見！―ニッポン全国物産展―

開催され、全国から三百五十三事業者が出展、会場は約十六万人の来場者で賑わった。

本県からは海産物、飲料・菓子、乳製品等を販売する八事業所が出店するとともに、「全国ご当地おやつランキング」コーナーには、河南桃生商工会の(有)風月堂が新商品の「三陸磯まんじゅう」を出品し、多くの来場者から好評を得ていた。

また、今回より設置された「おらが自慢のご当地フードコート」では、本県より出展した牛タンの実演販売コーナーに、常に長蛇の列ができており、食材王国みやぎの名を高める人気のコナーとなっていた。

商店街活性化のヒント 全国の成功事例に学ぶ ―地域商店街活力向上講演会―

人口減少・高齢化する地域商店街を活性化させようと、魅力ある商店街づくりのための講演会を十一月十七日、ホテルモントレ仙台で開催し、商店街関係者・行政担当者など三十一名が参加した。

本講演会では、全国的に賑わいづくりの成功を収めている商店街の実践経営者を講師に招聘。

平成十五年に愛知県岡崎市で始まった「まちゼミ」は、

商店街の各個店がその専門性を活かし、プロならではの専門的な知識やコツ、情報を無料でお客様に伝える講座を開催するもので、個店同士の連帯感がアップし、商店街の活性化につながるとして、現在全国二百ヶ所以上の地域で取り組まれている。

発起人である岡崎まちゼミの会代表の松井洋一郎氏は「まちゼミを一度取り組んだ地域で止めたところがないの



地域商店街活力向上講演会の模様

は、個店、お客様、地域にとつて「三方よし」が成立し、自分のお店だけでなく他のお店の繁盛、そして地域全体が幸せになれるのが長続きする秘訣なのでは」と強調した。

小規模事業者持続化補助金活用レポート ②

特産品を活用して新商品開発 みやぎのあられ(株) 宮城から世界へ発信 (亘理山元商工会)

◆取り組むキツカケ

当社は、米農家の長男として生まれた石田定克さんが、自分達で作った米を美味しく食べてもらえようと、と、あられ職人への道を選び、地元亘理町で昭和五十一年に創業。町内の水田で自己栽培した「みやこがねもち」を原材料に、調味料も宮城県産の醤油や味噌を使用。数日間かけて天日干しする昔ながらの手作りの製法を頑なに続けている。

②パッケージデザイン等の見直し

土産品として利用できるように、手作りの良さを活かしつつ、高級感のあるパッケージデザインの変更と容量の見直しを行った。POP等のディスプレイ用品もパッケージデザインにあわせて一新した。

◆本事業がもたらす効果

美味しさに加え、地域産品へのこだわりが評価され、東京スカイツリーのオリジナルショップ商品に認定。世界中から観光客が集まるスポット

◆具体的な取り組み内容
今回、本補助金を活用して、次の内容を実施した。
①新商品の開発
東北一の産地として



地元亘理町「鳥の海ふれあい市場」で販売中！

経営指導員の声

相談を受けてから実現まで紆余曲折がありましたが、実際に東京スカイツリーで販売されているのを見て感激しました。これからも身近な相談相手として支援していきます。

亘理山元商工会 伊藤 康明

で、「宮城の土産」として販売する大きなチャンスを手にした。

また、スカイツリーでの取扱をきっかけに、新たに取扱を検討したいと引き合いも増加し、県内での販売チャネルの拡大も大いに期待できる。

◆今後の展望

二代目である専務の亮平さんは「亘理町は大震災で大きな被害を受けたが、復興のシンボルとなるように宮城の味を全国に広めていきたい」と抱負を語る。

【企業概要】

事業者名：みやぎのあられ(株)
代表者：代表取締役 石田 定克
所在地：〒989-2371
宮城県亘理郡亘理町逢隈鹿島
字吹田 51
TEL：0223-34-1417
FAX：0223-34-8011
営業時間：9：00 - 18：00
定休日：不定休
URL：http://www.miyaginoarare.co.jp/

女性の職場における活躍を推進する

「女性活躍推進法」が成立しました！

301人以上の労働者（※）を雇用する事業主の皆様は、平成28年4月1日までに、①自社の女性活躍状況の把握・課題分析、②行動計画の策定・届出、③情報公表などを行う必要があります。

（※）労働者には、パート等であっても1年以上継続して雇用されているなど、事実上期間の定めなく雇用されている労働者を含みます。
また、300人以下の事業主の皆様は努力義務となっています。

「女性活躍加速化助成金」をご活用ください！

（※）自社の女性労働者の活躍状況の把握・課題分析を行い、課題解決に向けた数値目標と取組目標を設定した上で取組みを行い、取組目標及び数値目標を達成した場合に支給。（いずれも1事業主1回限り）

- 加速化Aコース
「取組目標」を達成した中小企業（常時雇用する労働者が300人以下の事業主）に対して30万円を支給
- 加速化Nコース
「取組目標」を達成した上で、「数値目標」を達成した事業主（企業規模問わず）に対して30万円を支給

★ 詳細は厚生労働省ホームページをご覧ください。

「女性活躍推進法」及び「女性活躍加速化助成金」に関する説明会のご案内

会場：仙台国際センター 大ホール（仙台市青葉区青葉山無番地）
開催日時：平成28年1月19日(火) 13：30～
内容：法律（省令・指針含む）、行動計画の策定・届出方法、女性活躍加速化助成金の説明 等
★ 参加申し込み方法は、宮城労働局ホームページでご案内いたします。



お披露目された試作品

NARUKOブランド お披露目イベント

玉造商工会

玉造商工会では、平成二十五年度から三年間に亘り、全国展開支援事業の採択を受けて、地域資源である「木地挽き」「鳴子漆器」「鳴子伝統こけし」の伝統技術を活用し、市場化へ結びつけるための「売れる工芸品」の開発及び新市場開拓を行っております。

披露目イベントを、去る十一月十七日(火)旅館弁天閣において開催し、地元住民や報道機関など、約百名の方に参加頂きました。

お披露目イベントでは、パネリストに、本年度最終

年度となる事業への想いや試作品作成への取り組み等をお話いただきました。

更に、同時開催として大崎管内小規模事業者復興支援事業の中で実施した「ほっとコンテンツ(フォトコンテンツ)」の表彰式及び地域の特産品の試食会を行い、フォトコンテ

ストに応募いただいた鳴子・岩出山の観光スポットや旅行の思い出など四十七点の写真を会場内に展示致しました。

また、試食会では「なる子ちゃんこ鍋」「凍みつばなし井」等地域素材を活かした料理もご賞味頂き、地域内の魅力を伝えられる機会となりました。

今年度残された期間を有効に活用し、販路拡大に向け事業所に寄り添った支援を実践するとともに、地域の魅力を継続的に発信して参りたいと思います。

JR仙台駅構内で 「仙南ブランド特産市」の開催

名取市商工会・岩沼市商工会

食材の宝庫と言われる仙南地域の加工業者・生産者十五事業者が出席し、十一月十二日～十七日の六日間、仙台駅構内ステンドグラス前において、名取市・岩沼市商工会主催による「仙南ブランド特産市」を開催した。

名取からは、震災から復活した名取閉上の水産加工品や、カゴメナポリタンコンテ

ストで日本一に輝いた「ナポリタン」、岩沼からは「無添加のレトルト食品」や全国金賞に輝いた「やる気餅」、農林水産大臣賞の「奈良漬」の他、亘理、山元、蔵王、柴田、白石など仙南地域の三市四町の旬のおいしいものが出品販売され、仙台駅を利用する乗降客や観光客で、出店ブースの周りは賑わって

た。

期間中は、仙南地域のPRブースも設置し、名取市「カーナくん」や山元町の「ほっきーくん」等のご当地キャラクターも登場するなど、仙南地域のPRに一役買っていた。

また、今回の特産市に先駆け、九月に名取市の大型ショッピングモール「イオンモール名取」においても、仙南地域の特産市を開催しており、名取市・岩沼市商工会では、広域事業として地域の特産品(地域ブランド)を広く情報発信、販路拡大を図る事業を展開中である。



仙台駅構内で開催した仙南ブランド特産市

「わたしのお父さん」

おおみや かのん
大宮 華音さん

(大河原町立大河原小学校五年)

（有写真の大宮）

大河原町商工会青年部

おおみや りゅうし
大宮 隆司さん



私の家は写真館です。

お父さんは、お店に来たお客さんをさつえいしたり、学校やようちえんで写真をとる仕事をしていきます。私が学校から帰るといつもパソコンに向かって、写真を作る作業をしています。一枚一枚お客さんによるこんでもらうためていねいに仕事をしているお父さんはすごいと思います。お客さんがよるこんで、写真をもつて帰るときは、お父さんともつてもうれしそうです。そんな、お父さんを見ると私も元気がでます。お父さんは、私が通っている学校の他にも小学校の写真をとっているの行事がかななかってしまうとなかなか私の行事には参加できないのでさみしいです。でも、いそがしいのに時間を作って見に来てくれるのでうれいしです。

お父さんは、土日仕事です。七五三や、成人式など



隆司さんと華音さん

あるじきは、ほとんど休みがありません。夜も残業が増えてしまうので、あまりいつしよにいる時間が少なくなります。夜も私がねた後に帰ってくるので、お父さんがいつねているか心配になります。

私は、小さい時からミニバスをしています。シュートをきめたときや、いいプレイができたときは、すぐほめてくれます。ほめられると、とてもうれいしです。もつとがんばろうと思っています。

お父さんいつもありがとうございます。これからも、体に気をつけてお仕事がんばってください。

経営者の皆様へ

ジョブ・カード制度の有期実習型訓練の活用のお勧め

～自社のニーズに合った人材を育成できます！～

ジョブ・カード

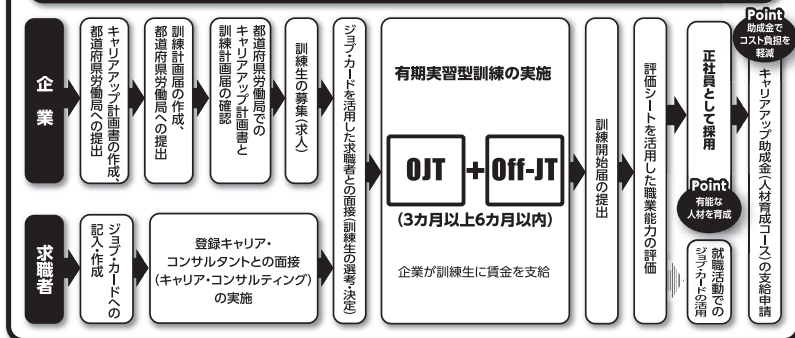
求職者の職業能力を証明するA4版の大きさの4種類のシート（①履歴シート、②職務経歴シート、③キャリアシート、④評価シート）です。履歴書などにはない求職者に関する詳細な情報が記載されているので、短時間の採用面接ではわからない求職者の職業能力やレベルなどを客観的に評価できます。

ジョブ・カード制度

ジョブカードを活用したOff-JT（座学等）とOJT（実習）を効果的に組み合わせた有期実習型訓練を通じ、有能な人材を育成したい企業と正社員の経験が少ない求職者とのマッチングを促進する国の制度です。

訓練を実施する企業では、訓練期間を通じて訓練生の適正や職業能力などを判断したうえ、正社員として継続雇用できますので、採用時のミスマッチや早期離職のリスクを軽減できます。加えて、一定の要件を満たしている場合は、訓練の終了時に、国から助成金が支給されますので、訓練の実施に要するコスト負担を軽減できます。

終了後に支給される助成金でコスト負担を軽減！



全国各地の地域ジョブ・カード(サポート)センターでは、ジョブ・カードを活用した有期実習型訓練を実施する企業を支援しています。



宮城県地域ジョブ・カードセンター
〒980-8414 仙台市青葉区本町2-16-12 仙台商工会議所2階
TEL:022-212-4777 FAX:022-211-0720

日本商工会議所 中央ジョブ・カードセンター
各地商工会議所 地域ジョブ・カード(サポート)センター
URL <http://www.jc-center.jp>

厚生労働省

宮城労働局からのお知らせ！

ジョブ・カードが新しくなりました！



ジョブ・カードは平成27年10月1日から新しい様式に変わり、作成しやすくなりました。新しい様式は、ジョブ・カード制度総合サイトからダウンロードできます。

新しいジョブ・カードの特徴

新しいジョブ・カードは「生涯を通じたキャリア・プランニング」や「職業能力証明」に活用できるツールです。個人のキャリアアップや、多様な人材の円滑な就職などを促進するため、労働市場のインフラとして、キャリアコンサルティングなどの個人への相談支援をはじめ、就職活動、職業能力開発などの各場面で活用できます。

ジョブ・カード様式のダウンロードはこちら

ジョブ・カード制度総合サイト=<http://jobcard.mhlw.go.jp>



青年部
コーナー

全国に向け、

復興の現状を説明

— 第十七回商工会青年部全国大会 —



被災地の現状を報告する小松会長

第十七回商工会青年部全国大会が去る十一月十日(火)〜十一日(水)の日程で、本県二十六名を含む全国各地から約三千三百名の青年部員が参加の下、盛大に実施された。

神戸国際展示場を会場に開催された一日目は、初めに全国商工会青年部連合会顕彰授与式が行われ、本県からは、人づくり部門で遠藤勉さん(利府松島商工会青年部元部長)が受賞、また、長年の青年部活動に対して大きく貢献した名生登志郎さん(登米中央商工会青年部元部長)に感謝状が贈られた。

その後、東日本大震災復興支援活動報告として、本会青年部連合会の小松会長が、これまでの全国からの支援に対する感謝を述べるとともに、被災地の現状について報告し、「震災の記憶を風化させぬよう、被災地に足を運び、青年部のネットワークを活かして広め続けていってほしい」と力強く訴えた。

続いて行われた主張発表大会では、各ブロックより予選を勝ち進んだ代表者六名が、日頃の青年部活動から得た経験や成果、意見について熱弁を奮い、最優秀賞には中部ブ

ロック代表(石川県)鷹箸直樹さん、優秀賞に関東ブロック代表(埼玉県)小林寿朗さんが受賞した。

二日目は、神戸国際会館に会場を移し、全国青年部長会議が開催され、全青連役員より本年度事業の結果と今後の活動方針についての報告があり、本大会は盛會裡に終了した。



女性部
コーナー

地域の魅力『いいところ』

『いいもの』発信!

— 商工会女性部 おもてなし交流事業 —

全国女性連では、地域の女性部員だからこそ知っている地域の隠れた魅力を取り入れた「おもてなしプラン」を募集し、全国の女性部員の交流を推進している。

本県から利府松島、若柳金成、栗駒鷺沢、みやぎ北上、東松島市の五女性部がおもてなしプランに応募し、全国に地域の魅力を発信している。

東松島市商工会女性部では、日本三大溪のひとつである嵯峨溪の遊覧船巡りや、松島の島々を一望できる大高森の登山など、東松島自慢の自然豊かなスポットを案内する

プランを企画し、今年度、六件の視察受入を行っている。



涌川市の皆様と笑顔のおもてなし(東松島市)

商工会女性部名	プラン名称
利府松島	秋の味覚・利府梨と☆三ツ星ランチ☆ 世界で最も美しい湾クルーズ/歴史の足跡を巡る旅
若柳金成	「みにきてけさいん若柳・金成」を旅しよう!
栗駒鷺沢	桜染め体験と女性部のビックリ!! おもてなしの旅!!
みやぎ北上	みやぎの明治村 歴史ふれあいの旅
東松島市	空と海のまち東松島

宮城県商工会青年部連合会
創立50周年記念事業を開催します!

本年度が、宮城県商工会青年部連合会創立50周年を迎える記念すべき年にあたり、県下商工会青年部員を一堂に会して記念事業を開催します。部員皆様の多数の参加をお待ちしています。

【開催日時、内容】

- 平成28年2月11日(木: 建国記念の日)
- 第一部「被災地サミット」: 午後1時〜
- 第二部「記念式典」: 午後2時45分〜
- 第三部「記念祝賀会」: 午後6時30分〜

【開催場所】

江陽グランドホテル 5階 鳳凰の間

— § おかげさまで60周年 § —

宮城県火災共済協同組合

火災共済



自動車共済



その他

各種共済

専用住宅・店舗併用住宅物件には「新価」で補償する『新総合火災共済』をおすすめします。

先ずはお見積を!!

損害保険会社の地震保険を取扱っております
あるいは直接 宮城県火災共済協同組合へ

お問い合わせ・お申込みは お近くの商工会へ

TEL022(263)1265 FAX022(267)2878